

2019年9月19日

博報堂生活総合研究所「増税に関する生活者調査」結果発表

10月増税で、生活は「変化しない」が55.3%

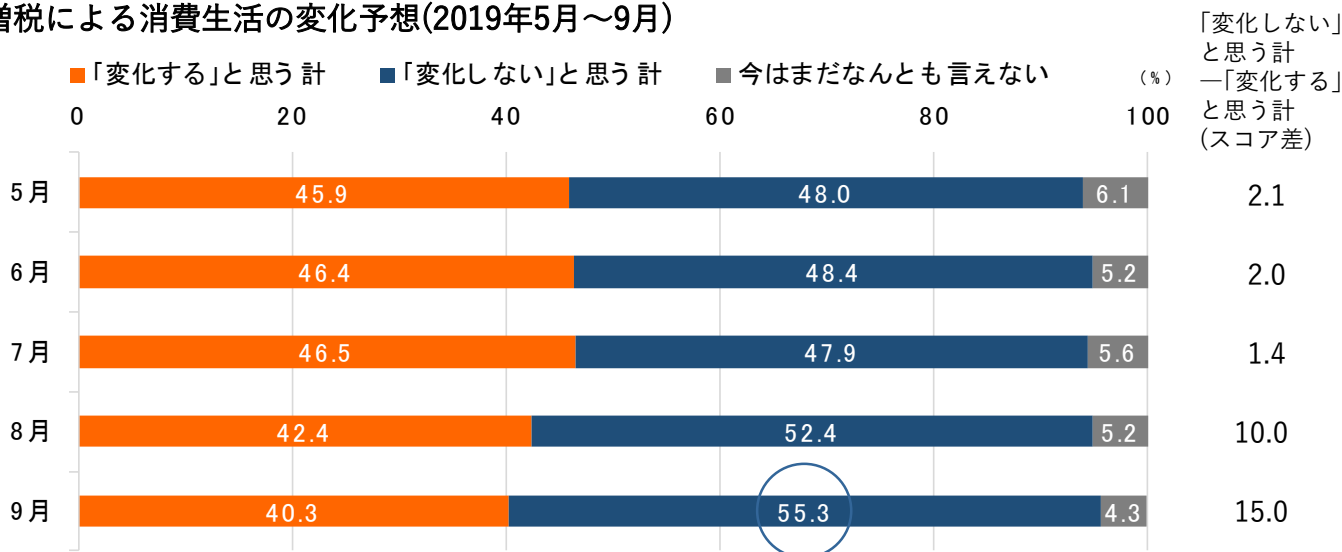
「変化しない」と思う理由の1位は、「必要なものは買うしかない」
増税があっても必要経費は払わざるを得ないという、生活者の心情が浮き彫りに

博報堂生活総合研究所は、2019年10月の増税による生活者の変化を探るべく、5月から毎月、「増税に関する生活者調査」を実施してまいりました。この調査は、首都圏・阪神圏・名古屋圏の20～69歳 男女1,500人を対象に、「増税と軽減税率の実施によって、消費に関する行動や意識、暮らしぶりは変化すると思うか」どうかを、その理由とともに聴取したものです。この調査結果を、当研究所が1993年からほぼ毎月聴取し続ける「消費意欲調査」の結果とともに分析したところ、今回の増税に関する生活者の心持ちは、過去2回の増税とは異なっていることがみえてきました。

結果の要約 ※結果の詳細は、次頁以降でご報告

- ・増税による消費生活の変化予想で「変化しない」と思う計は2カ月連続で増加、55.3%で最高値。
- ・「変化する」と思う計との差も15.0ポイントにまで広がる。
- ・「変化しない」と思う理由は「必要なものは買うしかないから」が1位で突出(51.9%)。
- 以下、「駆け込み消費はしない」(29.6%)、「高額消費の予定がない」(27.8%)などの理由が上位。
- ・過去2回の増税時と比較しても、今回は消費意欲の水準自体が極めて低い(次頁に詳細)。

増税による消費生活の変化予想(2019年5月～9月)



回答理由(2019年9月)

「変化する」と思う理由 トップ5

※「変化する」と思うと回答した人(605人)ベース (%)

1位	買い控えや節約をするから	55.4
2位	無駄遣いを控えるから	50.4
3位	2%の増税は大きいから	46.3
4位	生活に影響するから	37.0
5位	消費意欲が減退するから	35.4

「変化しない」と思う理由 トップ5

※「変化しない」と思うと回答した人(830人)ベース (%)

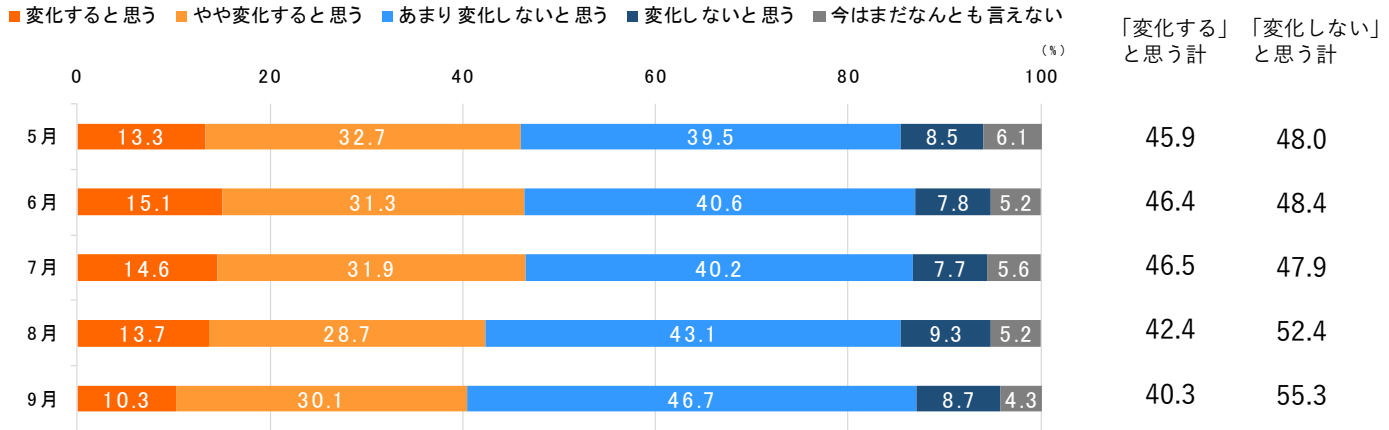
1位	必要なものは買うしかないから	51.9
2位	駆け込み消費はしないから	29.6
3位	買いたいものは買うから	28.3
4位	高額消費の予定がないから	27.8
5位	仕方がないから	26.6

結果の詳細

- ・「増税による消費生活の変化予想」で「変化しない」と思う計は、最新調査(9月)で55.3%。内訳は、「あまり変化しないと思う」が46.7%で大部分を占め、「変化しないと思う」は8.7%となった。
- ・「変化する」と思う計は、40.3%。内訳は、「やや変化すると思う」が30.1%、「変化すると思う」が10.3%だった。

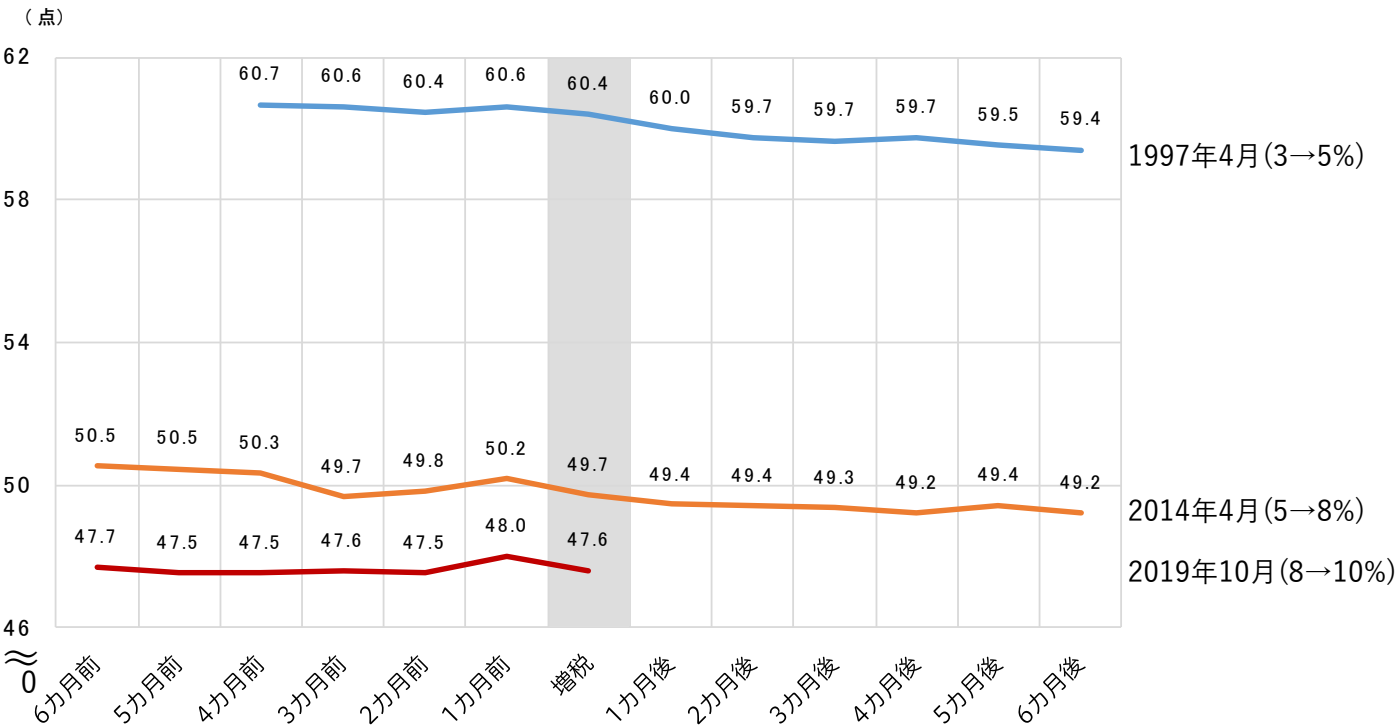
増税による消費生活の変化予想(2019年5月～9月)

Q. 今年10月に予定されている消費増税と軽減税率の実施によって、あなたご自身の消費に関する行動や意識、暮らしぶりは変化すると思いますか(単一回答)



- ・「増税前後6カ月の「消費意欲指数」の推移」をみると、過去2回と同様、今回も増税1カ月前に消費意欲が上昇。
- ・しかし、その水準自体は過去2回と比較して極めて低く、増税1カ月前にも関わらず、50点を下回る。

参考：増税前後6カ月の「消費意欲指数」の推移



本データのみ、「消費意欲調査」

※「消費意欲指数」とは、毎月上旬に「消費意欲が最高に高まった状態を100点として、あなたの来月の消費意欲は何点くらいですか?」と質問して得られた回答を平均化したもの。

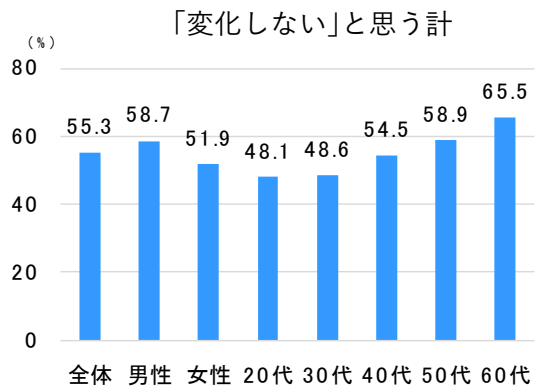
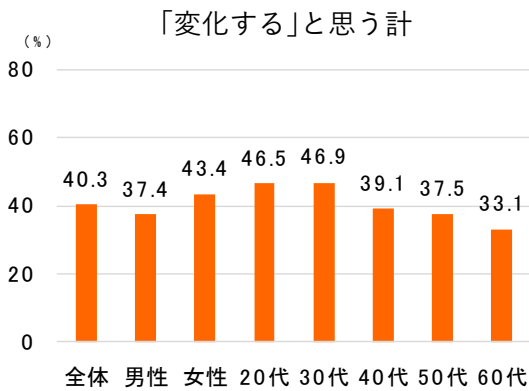
※増税月が過去2回(4月)と今回(10月)で異なるため、季節調整値(12カ月移動平均)を使用。

※1997年と2014年以降のデータは、調査設計・地区が異なるため、ここでは首都圏のデータのみを使用。

- ・「増税による消費生活の変化予想」を性年代別で見ると、「変化しない」と思う計は、男性、中高年層ほど多く、「変化する」と思う計は女性、若年層ほど多い傾向がみられる。
- ・「変化しない」と思う理由では、「必要なものは買うしかないから」が1位で突出(51.9%)。以下、「駆け込み消費はしない」(29.6%)、「高額消費の予定がない」(27.8%)などの理由が上位を占める。
- ・「変化する」と思う理由でも、「買い控えや節約をする」(55.4%)、「無駄遣いを控える」(50.4%)、「消費意欲が減退する」(35.4%)など消費控えに関する意見が上位を占めている。

増税による消費生活の変化予想(2019年9月・性年代別)

Q. 今年10月に予定されている消費増税と軽減税率の実施によって、あなたご自身の消費に関する行動や意識、暮らしぶりは変化すると思いますか(単一回答)



回答理由(2019年9月・性年代別)

Q. 「変化する」「変化しない」と思うとお答えいただいた理由として、あてはまるものをいくつでもお選びください(複数回答)

全体よりも5pt以上高い (オレンジ色) 全体よりも5pt以上低い (青色) (%)

「変化する」と思う理由 トップ5

※「変化する」と思うと回答した人(605人)ベース

	全体 605人	性別		年代別					
		男性 282人	女性 323人	20代 113人	30代 136人	40代 147人	50代 114人	60代 95人	
		1位	買い控えや節約をするから	55.4	51.8	58.5	51.3	55.1	59.9
2位	無駄遣いを控えるから	50.4	48.6	52.0	46.9	58.8	51.0	46.5	46.3
3位	2%の増税は大きいから	46.3	46.5	46.1	50.4	48.5	48.3	43.0	38.9
4位	生活に影響するから	37.0	34.4	39.3	36.3	35.3	38.1	36.8	38.9
5位	消費意欲が減退するから	35.4	34.4	36.2	32.7	39.7	40.8	33.3	26.3

(%)

「変化しない」と思う理由 トップ5

※「変化しない」と思うと回答した人(830人)ベース

	全体 830人	性別		年代別					
		男性 443人	女性 387人	20代 117人	30代 141人	40代 205人	50代 179人	60代 188人	
		1位	必要なものは買うしかないから	51.9	41.3	64.1	36.8	51.1	56.6
2位	駆け込み消費はしないから	29.6	26.0	33.9	18.8	29.1	29.8	31.3	35.1
3位	買いたいものは買うから	28.3	24.6	32.6	23.1	22.7	30.2	26.8	35.1
4位	高額消費の予定がないから	27.8	20.5	36.2	21.4	23.4	25.4	29.6	36.2
5位	仕方がないから	26.6	22.1	31.8	23.9	29.1	31.7	29.1	18.6

調査概要

「増税に関する生活者調査」

調査地域 首都圏、阪神圏、名古屋圏
 調査手法 インターネット調査
 調査対象 20~69歳の男女 1,500人
 調査時期 2019年5月~9月(毎月上旬に調査)
 企画分析 博報堂生活総合研究所
 実査集計 株式会社 H.M.マーケティングリサーチ

「消費意欲調査」

・2019年10月、2014年4月の増税前後の指数
 左記、「増税に関する生活者調査」と同じ手法で実施。
 ・1997年4月の増税前後の指数
 調査地域 首都圏
 調査手法 郵送調査
 調査対象 18~74歳の男女 約400人
 調査時期 毎月上旬
 企画分析 博報堂生活総合研究所
 実査集計 株式会社 コンピューター・プランニング・リサーチ(解散)

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社博報堂 広報室 大野・玉 TEL: 03-6441-6161